



自我作古

大津市立瀬田南小学校
 学校便り 7月号
 児童数 751名
 令和4年6月30日発行
<http://www.otsu.ed.jp/setm/>

校訓「自我作古」：自らの道を自らの力で切り拓き、新しい歴史を作り上げていこう！
 学校教育目標：やさしく、かしこく、たくましく 一杯生きぬく児童の育成



7月行事

1	金	たてわり活動 青
2	土	
3	日	
4	月	委員会活動
5	火	5校時日課（校務の効率化） 歯科検診6年、5-4
6	水	5校時日課（校務の効率化） 教育相談日
7	木	5校時日課（校務の効率化）
8	金	
9	土	
10	日	
11	月	代表委員会
12	火	
13	水	5校時日課
14	木	
15	金	給食終了
16	土	
17	日	
18	月	海の日
19	火	3校時日課 1学期末学級懇談会
20	水	3校時日課 1学期終業式
26	火	学校集金引き落とし日

Withコロナ

6月15日より滋賀県の感染レベルは「レベル2」から「レベル1」に引き下げられました。当面の間、この「レベル1」が継続されます。この「レベル1」の考え方概要は以下の通りです。

【レベル1の考え方】

十分な感染防止対策を行うことで、「感染リスクが高い学習活動」も一部実施可能とする。

【十分な感染症防止対策について】

○マスクの着用

※ただし、体育の授業、運動部活動の活動中、登下校時は、
熱中症対策を優先し、外す

○身体的距離を保つ

○換気を行う

○事前事後の手洗い 等

この考え方の中のマスクの着用については自我作古6月号でもお知らせしましたとおり、熱中症の予防を優先します。学校生活の中では、特に判断力の未発達な低学年などにはマスクの着脱について教師が指示します。朝の集団登校時にもマスクを外している児童が増えてきました。遠方から登校する児童など、マスクをして汗をかいている児童には「マスクとってもいいよ。」と私が自ら声をかけています。感染不安の高い児童もいることから、なかなか声のかけ方やタイミングも難しく、学級担任も苦労しているところです。

このように、感染症予防よりも熱中症予防を優先せざるを得ない季節柄ではありますが、標題にもあげましたように全国的にも With コロナの風潮が高まり、学校生活も徐々にではありますが、いわゆるコロナ前にもどろうとしつつあるのが現状です。音楽参観こそ、タブレット参観となりま

したが、5月には学習参観を実施しました。6月には各学年の校外学習も始まりました。

さて、この各学年校外学習ですが、With コロナとは言え、以下のように教育委員会への提出物も含め大変慎重に実施しております。

【校外学習実施届 添付資料】

大津市立 瀬田南小 学校

校外学習チェック表（新型コロナウイルス感染症対策の対応）	
チェック	確認事項
<input type="checkbox"/>	感染防止対策を最優先として、最大限の感染リスクの低減を図るよう計画する。
<input type="checkbox"/>	不特定多数の人との接触機会を避けるため、交通手段について検討する。（貸切バスの利用が望ましい。）
<input type="checkbox"/>	交通手段の座席配置、乗降時の感染症対策を講じて計画する。①
<input type="checkbox"/>	健康観察や手洗い等を定期的・計画的に増やすことから、無理のない日程を計画する。
<input type="checkbox"/>	昼食・休憩時等における感染症対策を講じて計画する。②
<input type="checkbox"/>	見学および体験活動における感染症対策を講じて計画する。
<input type="checkbox"/>	下見を実施する。
<input type="checkbox"/>	下見 見学・活動地および活動内容の感染防止対策を確認する。
<input type="checkbox"/>	下見 昼食・休憩時の感染防止対策を確認する。（トイレ、手洗い場、消毒場所等の確認）
<input type="checkbox"/>	下見 必要な打ち合わせを関係者で行う。
<input type="checkbox"/>	保護者への説明（便り等） 学年便り等により、保護者に実施内容や感染防止対策等について十分な説明を行う。
<input type="checkbox"/>	保護者への説明（便り等） 交通機関や見学・活動地、昼食・休憩場所、活動内容等の感染防止対策について説明する。
<input type="checkbox"/>	保護者への説明（便り等） 出発前の健康観察を徹底し、本人及び同居の家族も含め、発熱・風邪症状等体調不良者は参加を取りやめるよう依頼する。
<input type="checkbox"/>	保護者への説明（便り等） 児童生徒が発熱等の風邪症状がみられた場合の対応について説明する。
<input type="checkbox"/>	保護者への説明（便り等） 緊急時および発熱等の場合は、保護者の迎えを基本とすることを依頼する。
<input type="checkbox"/>	保護者への説明（便り等） 事前および当日であっても、感染状況等により中止（延期）する可能性があることについて説明する。
<input type="checkbox"/>	行先の感染状況を常に把握する。
<input type="checkbox"/>	引率教員の役割分担を明確にし、事前の打合せ会を実施して、情報の共有を図る。
<input type="checkbox"/>	緊急時の医療対応や連絡体制を確認する。
<input type="checkbox"/>	児童生徒が感染防止対策について理解し実践できるよう、事前指導を行う。
<input type="checkbox"/>	医療的ケア等が必要な児童生徒については、主治医等の見解も踏まえ保護者と参加について協議する。
<input type="checkbox"/>	出発前の検温や健康観察の用紙を事前に配布し、回収時には複数の教員で点検や確認ができるようにする。

左は校外学習実施届（校外学習2週間前までに大津市教育委員会に提出）に添付する資料です。この22項目全てにチェックが入らなければ大津市教育委員会からの許可が出ません。もちろん、コロナ前にはなかったものです。具体例を2つほどあげてみます。

左図①は交通手段の座席配置等についてのチェック項目です。①の1つ上の段には（貸し切りバスの利用が望ましい。）との記載も見られます。コロナ前の校外学習では、往路では係からの出し物などを行ったり、事前学習に当てるなどわいわいと楽しい車中が常でした。しかし、コロナ禍では復路でそうしていたように、ビデオを流していただくなどして極力会話を避ける工夫をしています。

また、②は昼食に関する事柄です。子どもたちの最大のお楽しみのお弁当の時間です。コロナ前のように円になったり、向かいあったりして食すことはありません。一緒に食べようとする児童同士も同じ方

向を向いて食べます。

九州の方では黙食を取りやめた地方公共団体もあるといったニュースがありました。徐々に徐々に通常の生活が戻りつつあります。このまま順調に回復してほしいものです。

1学期末学級懇談会

5月の学習参観日や6月の校外学習を実施しましたことと同様に、7月には標記学級懇談会を開催予定です。（※6月9日付けでお便り配布済み）内容は保護者の皆様へお子様の通知表渡しと説明、1学期の学級（学年）の様子、夏休みの生活について、の三本柱です。

特に通知表について、まずは、お子様の1学期のがんばりについて盛大にほめていただきたいと思います。そして、お子様が二学期以降の新たな課題へ取り組むためのエネルギーを十分に溜め込むことができるような夏休みのスタートできればよいと考えます。

よろしく願いいたします。